

事務事業名 原田駅前土地区画整理事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：535

施策：	28	市街地の形成	財務コード	01070406-01-00
基本事業：	01	市街地の整備	担当部	建設部
基本事業の成果指標	土地区画整理事業等による整備面積（累計） 市街化区域における開発行為等による整備面積（累積） 市街化区域における新規住宅着工件数（累積）		担当課	区画整理課
			担当係	換地・補償担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
原田駅前土地区画整理事業の清算金徴収対象者			納付未完了者へ納付を促す。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
原田駅前土地区画整理事業の換地処分に伴い、工事誤差や減歩緩和措置により生じた清算金の完納を図る。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標	
累計徴収率		%	98.9	99.09	99.08	99.19	99.24	99.29	100	
5. コスト										
事業費		計	千円	2	1	1	1	1	1	
		国	千円	0	0	0	0			
		県	千円	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
一般	千円	2	1	1	1	1	1	1		
正職員人工数		人工	0.1	0.2	0.2					
正職員人件費		千円	800	1,618	1,613					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	802	1,619	1,614	1	1	1		
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている		継続的に納付を促したことで、2名の納付未完了者のうち1名は完納に至った。 残り1名については、家計の状況が芳しくなく、納付完了へはなお長い期間を要する状況である。								
どちらかといえばあがっている										
あがっていない（停滞・低下）										
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし							
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
引き続き、残り1名へ継続的な納付を促す。										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄					
原田駅前土地区画整理事業は、平成13年3月に換地処分を行い、工事誤差及び減歩緩和により生じた清算金徴収を開始したが、納付未完了者は昨今の経済情勢に伴う家計の悪化により納付が困難な状況が続いている。										